

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	あさひの採れたて野菜を楽しんで！
事業主体 (連絡先)	朝日村女性農業者担い手協議会 長野県東筑摩郡朝日村古見 1555-1
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,122,660円 (うち支援金： 898,000円)

事業内容

- ・野菜栽培が盛んな朝日村。その野菜をたくさんの人にもっとおいしく食べてもらおう、もっと知ってもらおうという活動を通し、農業振興や、朝日村のPRを行った。またそうした活動を、村内に移住してきた人たちとともに行うことで新しい人のつながりをつくった。
- ・村民から朝日産野菜を使ったレシピを集めレシピ集「信州朝日村 採れたて野菜をもっとおいしく あさひ村からの野菜だより」を作成(1月~9月)
- ・レシピ集を村内外の公共施設や学校、図書館、朝日村の野菜を応援してくれる飲食店などに配布(9月~12月)
- ・レシピ集を活用したイベントや、料理教室を行った(9月~2月)

事業効果

- (1) 村内広くレシピを集めたことで、朝日の野菜について農家以外の人からの関心が高まった
- (2) デザインやイラストなど各人の特技を活かして冊子を作る中で、既存の村民と移住者との新しいつながりが生まれた
- (3) 完成したレシピ集の評価が非常に高く、宣伝媒体としてとても効果的なものが作れた
- (4) レシピ集への問い合わせや、イベント参加への要請が増え手ごたえを感じた
- (5) 小品目生産をめざす生産者組織が立ち上がった

今後の取り組み

レシピ集の完成が9月の終わりで、野菜シーズンの終盤であったため、イベントや料理教室は限られた内容になってしまった。来年度は野菜をしっかりと前に出した取り組みを継続的に行い、村外での活動も合わせ、朝日村や朝日産野菜への関心を高めたい。

また、同様な理由で、小学校や、保育園の子供たちとの活動も出来ていなかった。来年度は子供たちの栽培する野菜農園の成長に合わせ、野菜の説明や料理の会など野菜にもっと親しんでもらう活動を行う。

また、日本一野菜を食べる健康市町村(成人一日あたり400グラム)をめざしての活動を始める。



完成したレシピ集

【目標・ねらい】

- ① 地元への関心や誇り
- ② 新しい人のつながり
- ③ 効果的な販売ツールの作成
- ④ 朝日村への認知度向上

※自己評価【 B 】

- 【理由】
- ・完成したレシピ集への高い評価
 - ・村内への移住者を含む新しい人のつながりができた
 - ・野菜のシーズン終わりと重なり、レシピ集を使った活動が不十分
 - ・新型コロナウイルスにより一部予定中止